

# Panasonic

ミニカセットレコーダ  
Mini Cassette Recorder

品番 **RQ-L306**

## 取扱説明書 Operating Instructions

保証書別添

### 目次

本機の特長……………	2	電源について……………	9
乾電池の入れかた……………	3	カセットテープについて……………	10
カセットの入れかた……………	3	安全にご使用いただくために……………	11
各部の名称と働き……………	4	故障!?!と思う前に……………	11
テープを聞くには……………	6	アフターサービスについて……………	12
録音するには……………	7	定格……………	13
お手入れのしかた……………	8	Operating Instructions……………	13~15

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

上手に使うって  
上手に節電

■取扱説明書と保証書は、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

■保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受取りください。

このたびは、パナソニック「ミニカセットレコーダ RQ-L306」をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

## 本機の特長

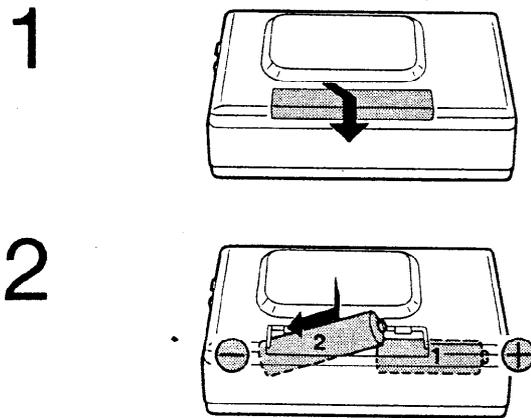
- 持ち運びに便利な、軽量、コンパクト設計
- 頭出し / くり返し
- 便利なワンタッチ録音方式
- 後追い録音
- 3電源方式  
(乾電池/AC電源/カーバッテリー)

### 付属品

単三形乾電池(R6P)..... 2

# 乾電池の入れかた

付属の単三形乾電池〔R6P〕2個を図のように入れます。



## ● 取出しかた

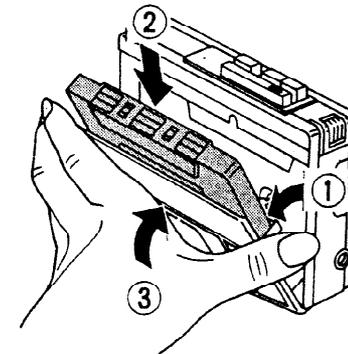
“2”の乾電池を⊖の方向に押し、乾電池を取出してください。

本機は乾電池はもちろん、AC電源やカー電源でも使える3電源方式です。詳しくは“電源について”をご覧ください。



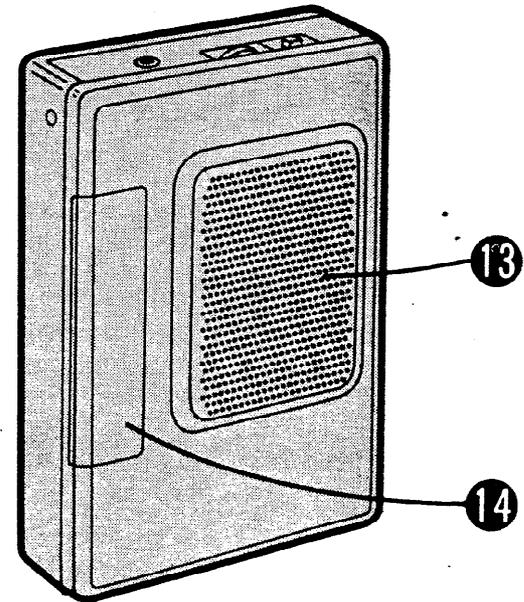
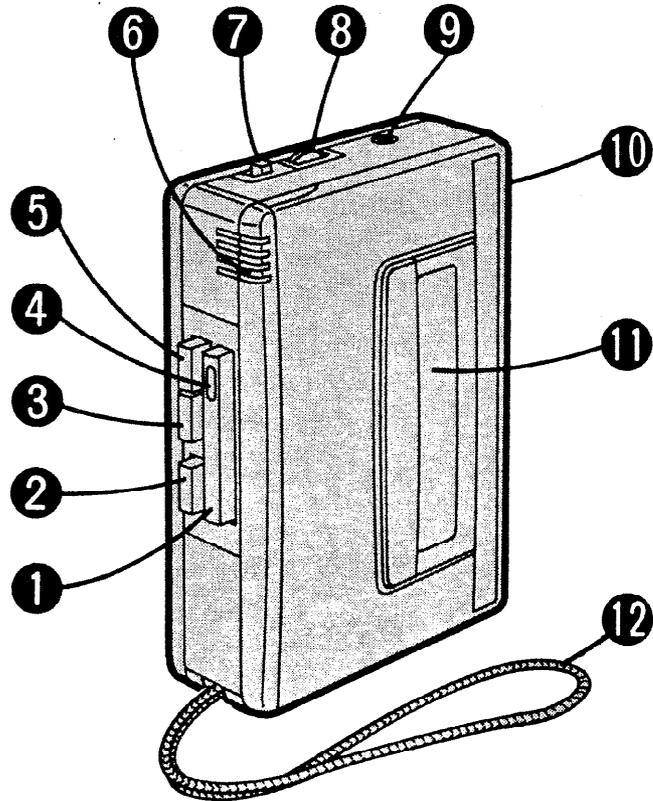
# カセットの入れかた

テープのたるみをとってから、図のように入れてください。



- カセットを取出すときは、停止ボタンを押してテープの走行を止めてから、カセットホルダを開けてください。

# 各部の名称と働き



**①再生ボタン(▼)**

**②停止ボタン(■)**

**③早送り・頭出しボタン(▽)**

押込むとロックし、テープを早送りします。  
止めるときは停止ボタンを押します。  
再生中に押すと、押している間キュルキュル  
というモニタ音を聞きながら早送りできます。  
(頭出し)

**④録音ボタン(●)**

録音時に押込みます。再生ボタンも同時に押  
込まれます。  
再生中に録音ボタンを押込んで、その部分か  
ら録音を始めることもできます。(後追い録音)

**⑤巻戻し・くり返しボタン(▲)**

押込むとロックし、テープを巻戻します。  
止めるときは停止ボタンを押します。  
再生中に押すと、押している間モニタ音を聞  
きながら巻戻しできます。指を離すと同じ部  
分をもう一度再生します。(くり返し)

**⑥内蔵マイク**

**⑦ポーズスイッチ**

再生や録音中にテープ走行を一時停止させる  
スイッチです。(ポーズ状態では電源は切れて  
いませんので、長時間使用しないときは停止  
ボタンを押してください。)

**⑧音量調整つまみ**

**⑨モニタ端子(8Ω)**

イヤホンを接続する端子です。  
耳をあまり刺激しないよう、適度な音量でお  
楽しみください。

**⑩外部電源端子(DC IN 3V⊖⊕)**

[側面]

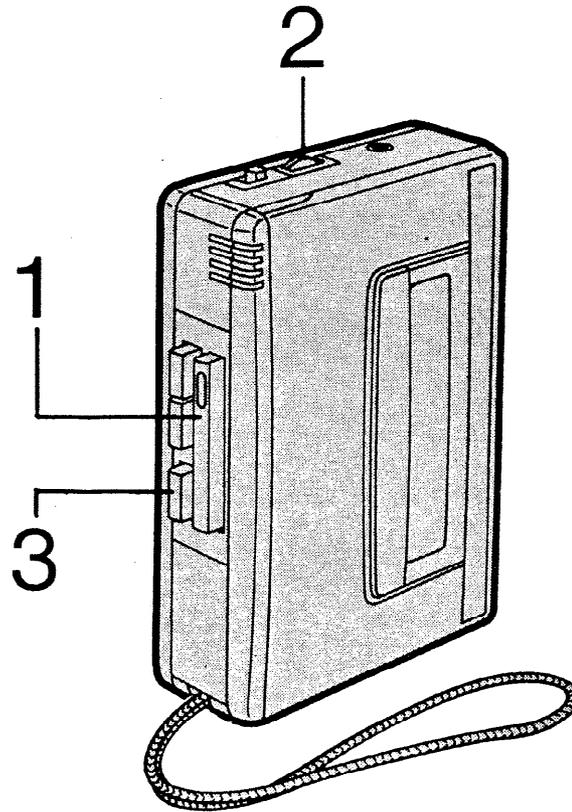
**⑪カセットホルダ**

**⑫ハンドストラップ**

**⑬スピーカ**

**⑭乾電池ケースふた**

# テープを聞くには



再生中に誤って録音ボタンを押込まないようにご注意ください。

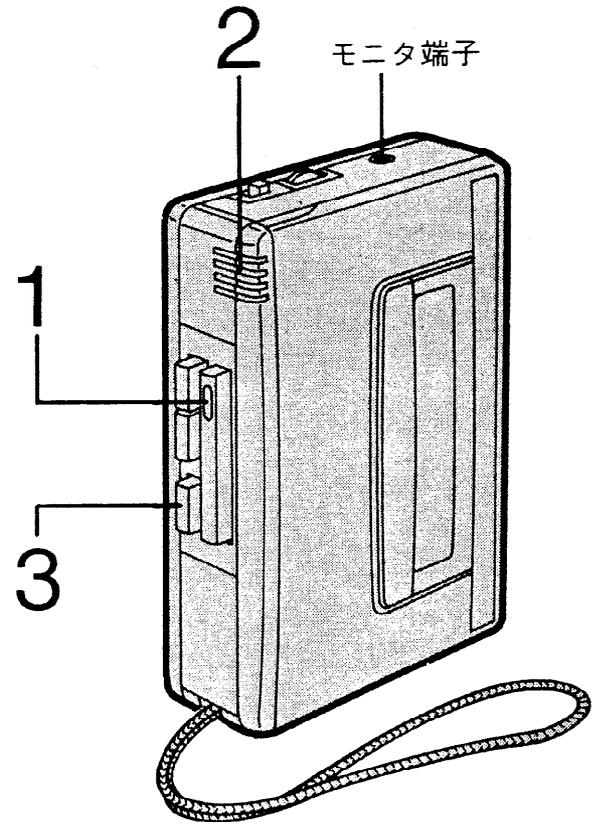
- 1 再生ボタンを押込みます。
- 2 音量を調整します。
- 3 止めるときは、停止ボタンを押します。

## ■オートストップ

録音または再生中にテープが終端までくると、オートストップが働いて、電源が切れます。

- 早送りや巻戻しのときはテープが終端まできてもオートストップは働きません。必ず停止ボタンを押して電源を切ってください。

# 録音するには



音量調整つまみの位置に関係なく、録音レベルは一定です。

- 1 録音ボタンを押込みます。
- 2 内蔵マイクに音声を入れます。
- 3 止めるときは、**停止ボタン**を押します。

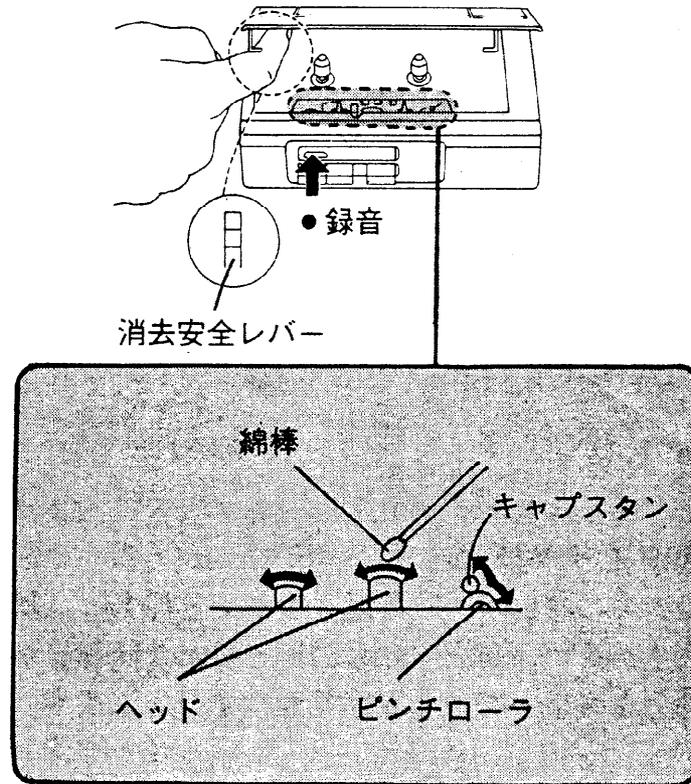
- モニタ端子に別売りのイヤホンを接続して、録音している音声を聞くことができます。  
(音量調整つまみでモニタの音量を調整してください。)
- 新しい録音をすると、前の録音は自動的に消去されます。

## ■クイックレビュー

録音中に巻戻し・くり返しボタンを押すと、録音ボタンだけが解除され、指を離すと録音した部分をすぐに聞くことができます。

# お手入れのしかた

■ヘッド部のクリーニング(約10時間使用ごと)  
綿棒かクリーニングキット(RP-919,別売り)で、ヘッド部やピンチローラはいつもきれいにしよう心がけてください。



## ■キャビネットのクリーニング

乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、石けん水を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

### ご注意：

- 本機には絶対に注油しないでください。注油しますと故障の原因になることがあります。
- ヘッドにドライバなどの鉄類や磁気を帯びたものを近づけないでください。性能が悪くなります。
- ピンチローラやキャプスタンをふくときは、綿棒などを巻込まないようにご注意ください。
- ベンジンやアルコール、シンナーなどの溶剤でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質する場合がありますので、使用しないでください。

# 電源について

## 電源1 乾電池電源

乾電池の入れかたは、“乾電池の入れかた”をご覧ください。 

### ■乾電池の取替時期は

乾電池が消耗しますと、テープ速度が遅くなる、音が大きくなる、音がひずむなどの現象が生じます。このようなときは、乾電池を全部新しいものと取替えてください。

- 長時間続けて使用するより、電源を切って、しばらく間をおきますと乾電池の寿命を延ばすことができます。

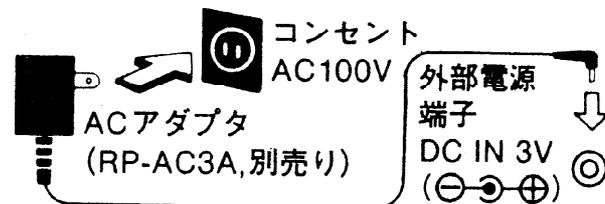
### ■乾電池使用上のご注意

- 長時間使用しないときや、いつもAC電源で使用するときは、乾電池の漏液による損傷を防ぐため乾電池を取出しておいてください。
- 乾電池は使いかたを誤ると破裂や破損、液もれのおそれがあります。次のことは必ずお守りください。
- 新しい乾電池と使用した乾電池は混用しないでください。

- 乾電池は充電式ではありません。
- ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
- 同じ種類の乾電池を使用してください。
- 火の中への投入や、ショート(短絡)、分解、加熱しないでください。
- 使用しないときは電源を確実に切ってください。

## 電源2 AC電源

ACアダプタ(別売り)を接続すると、自動的にAC電源に切り替わります。

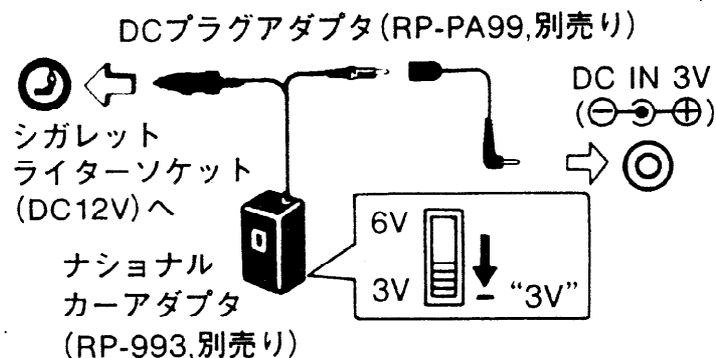


- ACアダプタを使用しないときは、必ずコンセントと外部電源端子から抜いておいてください。
- 乾電池電源に切り替えるときは、必ず本機側のプラグをはずしてください。そのままでは乾電池電源に切り替わりません。

- 本体とACアダプタは少し離してお使いください。近づけ過ぎるとハム(ブーンという音)が出る場合があります。

### 電源3 カー電源

カーアダプタ(別売り)を接続すると、自動的にカー電源に切り替わります。



- カーアダプタは、必ず指定のアダプタをご使用ください。市販のアダプタには極性が反対のものがあります。
- トラック、バスなどの電源は24Vですから使用できません。必ず12V電源の自動車でご使用ください。

## カセットテープについて

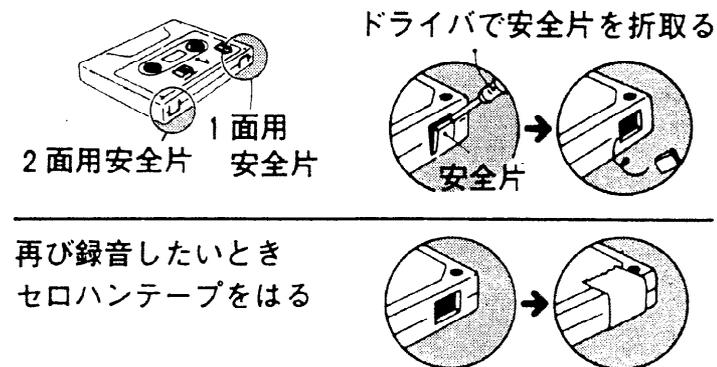
ノーマルタイプのカセットテープを使用してください。クロームタイプやメタルなど他のテープを使用しますと、本機の性能を十分発揮できない場合があります。

### ● C-120テープはできるだけ使わないで!

C-120テープは伸びたり、機械に巻込んだりしやすいので、長時間の録音時以外は、できるだけ使用しないでください。(詳細は、テープに同封の注意書をお読みください。)

### ● 大切な録音を誤って消さないために

安全片を折取って大切な録音をお守りください。



# 安全にご使用 いただくために

本機内部には絶対に触れないでください。

風呂場など湿気の多い所やほこりの多い所では  
使用しないでください。

高温になる所に放置しないでください。  
夏季の閉めきった自動車内(100℃にも達するこ  
とがある)や、長時間直射日光の当たる所、暖房  
器などの近くで使用したり、放置しないでくだ  
さい。

60℃以上の高温になると、キャビネットが変形・  
変色したり、故障することがあります。

# 故障!?!と思う前に

修理を依頼する前に、もう一度次のことを確認  
したのち、それでもなお異常の場合には、購入  
店へご相談ください。

テープが走行しない。(回転しない。)

- 乾電池(単三形)が正しく入っていますか？
- 乾電池が消耗していませんか？
- 乾電池の電源に切換えるときACアダプタの  
プラグを本体から抜いていますか？

早送り・巻戻しが遅い。(回転ムラ)

- 乾電池が消耗してませんか？
- カセットテープの回転が重くありませんか？

再生音が小さい、録音・再生音が割れる。高音  
が出ない。前の音が出る。

- 乾電池が消耗していませんか？
- ヘッド部が汚れていませんか？

録音ボタンが押込めない。

- カセットが入っていますか？
- カセットの安全片がついていますか？

# アフターサービスについて

## ■保証書(別に添付してあります。)

保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入を確かめて販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間—ご購入日から1年間。

## ■修理を依頼される時

“故障!?と思う前に”の項に従って調べていただき、直らないときは、次の処置をしてください。

### ●保証期間中は

おそれ入りますが、製品に保証書を添えて、お求めの販売店までご持参ください。保証書の規定に従って販売店で修理させていただきます。

### ●保証期間が過ぎているときは

お求めの販売店に、まずご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

## ■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後6年です。

この期間は通商産業省の指導によるものです。

## ■アフターサービス等について、おわかりにならないとき

お求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別紙ご参照)にお問合わせください。

# 定格

トラック方式：2トラック1チャンネルモノラル

録音方式：ACバイアス

消去方式：マグネット消去

スピーカ：4.5cm丸形8Ω

周波数範囲：180-6000Hz(EIAJ)

出力端子：モニタ8Ω

実用最大出力：300mW(EIAJ/DC)

電池持続時間：約3.6時間[EIAJ録音時]

約4.4時間[EIAJ音楽再生時

(Vol.中央付近)]

(付属パナソニックネオブラックR6P使用時)

電源：乾電池；DC3V

(単三形乾電池×2個)

AC；100V, 50/60Hz(別売りAC

アダプタRP-AC3A使用)

カーバッテリー；別売りカーアダプタ

RP-993とDCプラグ

アダプタRP-PA99使用)

最大外形寸法：92(W)×123(H)×39(D)mm

(EIAJ)

重量：約250g(乾電池を含む)

★この定格は性能向上のため予告なく変更することがあります。

Thank you very much for purchasing this unit.  
For optimum performance, follow these instructions carefully.

## PRECAUTIONS

- If the set is not used for a long period of time or is used only from an AC power source, remove all the batteries to prevent potential damage due to possible battery leakage.
- Do not mix batteries (old and new) or types (carbon and alkaline).
- Avoid using or placing this unit near sources of heat. Do not leave it in an automobile exposed to direct sunlight for a long period of time with the doors and windows closed, as this may deform the cabinet.
- When not in use, disconnect the AC adaptor from the AC power outlet.

## POWER SOURCE

(Refer to pages 3 and 9).

## CASSETTE INSERTION

(Refer to page 3.)

## LOCATION OF CONTROLS

(Refer to the figures on page 4.)

- ① Playback Button (▼)
- ② Stop Button (■)
- ③ Fast Forward/Cue Button (↘)
- ④ Record Button (●)
- ⑤ Rewind/Review Button (↙)
- ⑥ Built-in Microphone
- ⑦ Pause Switch
- ⑧ Volume Control
- ⑨ Monitor Jack
- ⑩ DC Input Jack (DC IN 3 V ⊖ ⊕) [Side]
- ⑪ Cassette Compartment
- ⑫ Handstrap
- ⑬ Speaker
- ⑭ Battery Compartment

## TAPE PLAYBACK

1. Press the Playback Button.
2. Set the Volume Control to the desired listening level.
3. Press the Stop Button to stop playback.

### ■ Fast Forward and Rewind

When the Fast Forward/Cue Button is pressed, the tape will be rapidly forwarded. When the Rewind/Review Button is pressed, the tape will be rapidly rewound.

### ■ Cue and Review

If, during tape playback, the Fast Forward/Cue Button (or the Rewind/Review Button) is partially pressed, the tape will be moved rapidly forward (or rewound) and the tape sound can be heard (although garbled) from the speaker as long as the button is partially pressed.

### Note:

When the tape reaches the end by pressing the Fast Forward/Cue Button or the Rewind/Review Button, the automatic stop system does not function. The tape will stop, but as the motor continues to turn, do not leave the set in this condition. Be sure to press the Stop Button.

### ■ Automatic Stop System

When the tape reaches the end during playback or recording, the automatic stop system will release the Playback and Record Buttons and automatically turn the unit off.

## RECORDING

- This unit has an automatic level control system. (The recording level is automatically adjusted.)
  1. Press the Record Button.
  2. Press the Stop Button to stop recording.

### ■ Follow Up Recording

Recording can be started during playback by simply pressing the Record Button.

#### Note:

Be careful not to press the Record Button during playback, unless you intend to make a recording. Activating the Record Button will automatically erase the sounds on that portion of the tape.

### ■ Quick Review

To listen to the sound you have recorded, press and hold the Rewind/Review Button. This will rewind the tape. When you remove your finger, the sound you recorded will be heard.

### ■ Pause

Pause switch can be used to stop the tape movement temporarily during recording or playback.

### ■ Erasing of Recordings

When a new recording is made, the previous recording will automatically be erased and only the new recording will remain.

## SPECIFICATIONS

### Power

Requirement: Battery; 3 V (Two R6P batteries)  
AC; with optional Panasonic AC Adaptor RP-AC3A  
Car Battery; with optional National Car Adaptor RP-993 and National DC Plug Adaptor RP-PA99

### Frequency

Response: 180–6000 Hz (EIAJ)  
Power Output: 300 mW (EIAJ/DC)  
Tape Speed: 4.8 cm/s  
Track System: 2-track monaural recording and playback

Jacks: Monitor; 8Ω  
Speaker: 4.5 cm PM dynamic speaker

Dimensions  
(W×H×D): 92×123×39 mm (EIAJ)  
Weight: 250 g (with batteries)

Design and Specifications are subject to change without notice.

Please consult the shop at which you have purchased the set about warranty and service.

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

ご購入年月日	年 月 日	品番	RQ-L306
ご購入店名	電話 ( ) —		
最寄りの ご相談窓口	電話 ( ) —		

---

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎ (06) 909-1021

**Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.**

**Audio Division**

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571

☎ (06) 909-1021

RQX799TZA F0290t0

Printed in Taiwan